

第3回

青葉山コンサート

3rd Aobayama Concert

日時 12月22日 (木)
17:30 -19:30 (開場17:00)

会場 青葉記念会館1Fロビー

2016.12.22(Thu)
17:30-19:30
Aoba Memorial Hall (1F Lobby)



Aobayama Concert

主催：青葉山コンサート実行委員会
後援：東北大学工学部・工学研究科

PROGRAM

浅川 遼 Ryo Asakawa

稲葉 紅子 Kohko Inaba

渡辺 まり Mari Watanabe

休憩

DUO動物園 Duo Zoologique

交響楽団三年目カルテット Quartet of Tohoku Orch. 3rd

小田 友祐 Tomosuke Oda

休憩

中田・長江研音楽部 Nakata/Nagae lab. music club

群青 Gunjo

鳴恋 Narukoi

出演者紹介 INTRODUCTION

浅川 遼

Ryo Asakawa

工学研究科
土木工学専攻
M2

鉄道メロディ Railway Melodies on the Train and the Platform

塩塚 博など 作曲

Beyond the Metropolis

向谷 実 作曲

前半では駅や列車で流れるメロディを数曲演奏します。そんな中でも後半に演奏する東京メトロ東西線の発車メロディでは、駅ごとに違うメロディが、繋げると1つの曲になるように作られています。一風変わった演奏になると思いますが、楽しんでいただけたら幸いです。

稲葉 紅子

Kohko Inaba

工学研究科
土木工学専攻
M1

アヴェ・マリア Ave Maria

Vladimir Vavilov (attrib. Giulio Caccini) 作曲

この曲はバロック期にカッチーニが作曲した宗教音楽として広く知られていますが、実際は1970年代にソ連の音楽家であるヴァヴィロフによって作られました。そうした背景のためか、宗教曲らしからぬメランコリックで美しい旋律になっています。

渡辺 まり

Mari Watanabe

農学部
B4

幻想曲 へ短調 Op. 49 Fantaisie in F minor Op. 49

Fryderyk Franciszek Chopin 作曲

ショパンの作曲した唯一の幻想曲です。葬送風に行進曲で重々しく進む部分と甘く華やかな旋律は、故郷ポーランドに対するショパンの二つの幻想的心情としてこの作品を支配しているとも考えられています。

DUO
動物園

Duo Zoologique

Vc.
村田 智
Satoshi Murata
機械系教員

Pf.
今野 喜久代
Kikuyo Konno
賛助

チェロソナタ Op.19より 第3楽章
アンダンテ Cello Sonata in G minor, op.19, mov. 3 Andante

Sergei V. Rachmaninov 作曲

村の歌 Village Song

David Popper 作曲

チェロソナタ Op.19より 第3楽章 アンダンテ

フランスの名チェリスト、トゥルトリエによれば、この楽章はHappiness, even in sadness だそうです。心が温かくなるような演奏ができたらうれしいです。

村の歌

ポッパーは19世紀末のチェロの巨匠で、演奏技巧を駆使した小品をたくさん残しています。これは田舎風の素朴かつ軽快な曲です。

交響楽団

三年目

カルテット

Quartet of Tohoku
Orch. 3rd

Vn1.
謝 廖科
Xie Liaoke
文学研究科
M2

Vla.
新山 元彬
Motoaki Niiyama
理学部
B3

Vn2.
大房 悠里
Yuri Ofusa
歯学部
B3

Vc.
石山 剛志
Takeshi Ishiyama
工学部
B3

梁山泊と祝英台カルテット Butterfly Lovers (ver. quartet)

何占豪 / 陳鋼 作曲

この曲は中国の悲恋物語を題材に、何占豪と陳鋼が1958年に作曲した曲です。華やかな技巧的部分と、甘美な歌謡的部分が盛り込まれ、ポルタメントの多用、嘆きの場面での長調の使用、中国民族楽器の導入・奏法の模倣など、特徴的な作曲技法が用いられています。今回は弦楽四重奏版でお届けします。

小田 友祐

Tomosuke Oda

工学部
機械知能・航空工学科
B4

ヴァルス=カプリス 第1番 イ長調 Op.30

Valse-Caprice No.1 in A major Op.30

Gabriel Urbain Fauré 作曲

フォーレはフランスの作曲家で、数多くの「サロン音楽」を残しました。この曲はその名の通りワルツと奇想曲の性格を併せ持っています。自由に気まぐれなワルツをお楽しみください。

中田・長江研 音楽部

Nakata/Nagae lab.
music club

工学部
機械知能・航空工学科

工学研究科
技術社会システム専攻

Sop.
清野 若菜
Wakana Seino
B3

Bass & Pf.
中田 俊彦
Toshihiko Nakata
教員

Alt.
川島 彩貴
Saki Kawashima
M1

Pf.
佐竹 宏貴
Hiroki Satake
M2

Ten.
鷺辺 航
Wataru Washibe
M1

White Christmas

Irving Berlin 作詩・作曲 / 松波 千映子 編曲

前へ Mae-e (forward)

佐藤 賢太郎 (Ken-P) 作詩・作曲

Sleigh Ride

Leroy Anderson 作曲 / Michael Edwards 編曲

White Christmas(ア・カペラ)

世界一売れたシングル曲としてギネス・ブックにも掲載されている、クリスマスの定番としておなじみの一曲です。今回は若手作曲家・松波千映子の編曲でアカペラの演奏にチャレンジします。

前へ(ピアノ伴奏付混声合唱)

映画やゲーム音楽でも活躍する佐藤賢太郎が東日本大震災を受けて書いた曲です。悲しい出来事を心に留めながらも、立ち止まったままではなく一步一步前へ進んでいこうという決意が美しいメロディーと共に歌われている素敵な作品です。

Sleigh Ride(ピアノ連弾)

アメリカ軽音楽の巨匠と評されるL. Andersonの1948年の作品。複合三部形式(A-B-A-C-A-B-A)で書かれたこの作品には、クラシックのもつ陰鬱さはなく、心の底から楽しい気持ちにしてくれます。そりに乗って遊ぶ子どもたちの声が聞こえてきそうですね。

群青

Gunjou

天野 香菜
Kana Amano
理学部
B3

笠高 宏洋
Koyo Kasataka
工学部
B2

釜本 沙織
Saori Kamamoto
経済学部
B3

澤村 恭輔
Kyoosuke Sawamura
工学部
B2

土屋 洸貴
Koki Tsuchiya
工学部
B3

やさしさを溢れるように Yasashisa de afureru you ni

JUUU

Precious

伊藤 由奈

私たち「群青」は、演奏を通して曲の情景をお届けすることを目指しています。今回は耳馴染みのあるバラードを2曲ご用意しました。リードヴォーカルの甘く切ない歌声にしばし耳を傾けてみてください。

鳴恋

Narukoi

浅岡 類
Rui Asaoka
工学研究科
助教

小野 太詩
Taishi Ono
理学研究科
M1

山田 加奈巳
Kanami Yamada
未来科学技術共同
研究センター

富田 紘輔
Kosuke Tomita
文学部
B4

岡村 拓朗
Takuro Okamura
理学研究科
M1

清野 若菜
Wakana Seino
工学部
B3

coffee in the morning

Original

袖 Sode

Original

学友会アカペラコーラス部del mundoの学生と、教職員で組まれた有志バンドです。メンバー6人中5人が青葉山におります。本日は、初披露のオリジナルラブソングを2曲お届けします。吐く息がほっと色づくような、冬にぴったりの曲となっています。

ホットワインサービスのごあんない Wine Service

第3回青葉山コンサートでは休憩時間にホットワイン(有料)を提供いたします。少し早いクリスマスプレゼントにいかがでしょうか？あたたかいワインを飲みながら、演奏をお楽しみください。
自動車や自転車でお帰りになる方、未成年の方には提供いたしません。

次回の青葉山コンサートは**2017年2月**を予定しています。
詳細はポスター、ホームページなどでご案内いたします。お楽しみに！

The next Aobayama Concert will be held in **Feb. 2017**.

第3回青葉山コンサート

主催：青葉山コンサート実行委員会
後援：東北大学工学部・工学研究科

青葉山コンサート実行委員会

企画担当 村田 智

会場担当 中田 俊彦

交流担当 桑野 博喜

第3回青葉山コンサート ボランティア

劉 詩韻

浅川 遼

稲葉 紅子

小田 友祐

笹川 瑛貴

清野 若菜

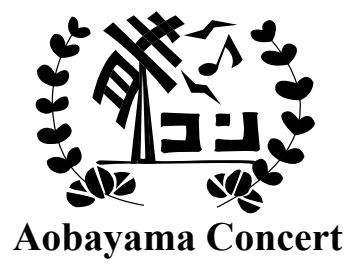
渡辺 まり

鷺辺 航

青葉記念会館のグランドピアノは、震災後5年を経た2016年3月に、心の復興のため機械系同窓会が工学部に寄贈したものです。

(演奏時間：平日 9:30-19:30)

協力：工学部事務部 総務課, 施設管理室



Aobayama Concert